

MEDIA RELEASE • COMMUNIQUE AUX MEDIA • MEDIENMITTEILUNG

1998年6月17日

報道関係者各位

ノバルティス老化および老年医学研究基金 1998年度（第12回）研究助成受賞者決定

ノバルティス老化および老年医学研究基金の1998年度（第12回）研究助成の受賞者6名が別紙の通り決定されましたので、お知らせいたします。

この基金は、主に老化にともなう生化学的、薬学的、免疫学的、医学的分野を支援、また、これまでに研究されていない分野における疫学的分野や行動研究を支援し、老年医学および老年病学の革新的な研究を世界的に促進させることを目的として、1986年に設立されました。ノバルティス ファーマ（株）は、日本老年医学会および日本老年学会と共同で、助成活動を行っています。

授賞式は、6月17日（水）に福岡で開催される日本老年医学会総会の公式行事として行われ、翌18日に1996年度の受賞者5名が、当学会席上で研究成果を発表します。

記

- 主 催： 社団法人 日本老年医学会
- 協 賛： ノバルティス ファーマ株式会社
- 授 賞 式： 1997年6月17日（水）
於：第40回日本老年医学会総会（福岡市・アクロス福岡）
- 応 募 数： 39件
- 助 成 金： 各150万円（総額900万円）
- 受 賞 者： 別紙参照
- 選考委員： 別紙参照

お問い合わせ先：

ノバルティス ファーマ株式会社
広報グループ・若松 / 喜多
TEL: 03-3797-8027 / FAX: 03-3797-4367

**ノバルティス老化および老年医学研究基金
1998年度（第12回）研究助成受賞者**

[五十音順 / 敬称略]

- え み みつる 江見 充 （日本医科大学 分子生物学 教授）
「骨粗鬆症予防のための遺伝子マーカーの開発」

- おおるい たかし 大類 孝 （東北大学 老人科 助手）
「老年者呼吸器疾患における急性増悪の早期診断法の開発
呼気中COガスモニターによる検出 」

- かわかみ ひでし 川上 秀史 （広島大学 第3内科 助手）
「アルツハイマー病に関するグルタミン酸輸送蛋白の分子生物学的研究」

- くぎやま きよたか 久木山 清貴 （熊本大学 循環器内科 講師）
「高齢者における血管内皮NO低下の機序と治療に関する検討」

- まるやま わかこ 丸山 和佳子 （国立療養所中部病院長寿医療センター 生化学代謝 室長）
「孤発性パーキンソン病の原因の探索:N-methyltransferaseの分子遺伝学的
研究」

- やまだ まさひと 山田 正仁 （東京医科歯科大学 神経内科 助手）
「脳アミロイドアンギオパチーの発症要因に関する研究」

<選考委員>

大阪大学医学部加齢医学 教授	荻原 俊男	先生
東京都老人医療センター 院長	折茂 肇	先生
京都大学医学部臨床生体統御医学/成人・老年病病態学 教授	北 徹	先生
東北大学医学部老人科 教授	佐々木 英忠	先生
昭和大学医学部第二生理学 客員教授	佐藤 昭夫	先生
名古屋大学医学部老年科学 教授	井口 昭久	先生
東京大学医学部基礎神経医学/神経病理学 教授	井原 康夫	先生
東京大学医学部加齢医学/老年病学 教授	大内 尉義	先生
国立療養所中部病院長寿医療研究センター センター長	木谷 健一	先生
広島大学医学部第三内科 教授	中村 重信	先生